

Japan
Food
Research
Laboratories

試 験 報 告 書

第 109084881-001 号
2009年(平成21年)10月26日

依 頼 者 株式会社 ケイアイケイアソシエツ

検 体 クリアスイ (50ppm) 微酸性次亜塩素酸水

表 題 殺菌効果試験

2009年(平成21年)08月28日当センターに提出された
上記検体について試験した結果は次のとおりです。

財団法人
日本食品分析センター

東京本部 〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町52番1号
大阪支所 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町3番1号
名古屋支所 〒460-0011 名古屋市中区大須4丁目5番13号
九州支所 〒812-0034 福岡市博多区下呉服町1番12号
多摩研究所 〒206-0025 東京都多摩市永山6丁目11番10号
千歳研究所 〒066-0052 北海道千歳市文京2丁目3番
彩都研究所 〒567-0085 大阪府茨木市彩都あさぎ7丁目4番41号

表-1 試験液1 ml当たりの生菌数測定結果

試験菌	対 象	生菌数 (/ml)			
		開始時*	15秒後	30秒後	45秒後
大腸菌	検 体	1.4×10^6	<10	<10	<10
	対 照	1.4×10^6	—	—	1.2×10^6
大腸菌 (O157:H7)	検 体	1.1×10^6	<10	<10	<10
	対 照	1.1×10^6	—	—	1.5×10^6
黄色ブドウ球菌	検 体	7.0×10^5	<10	<10	<10
	対 照	7.0×10^5	—	—	9.0×10^5
MRSA	検 体	5.7×10^5	<10	<10	<10
	対 照	5.7×10^5	—	—	7.5×10^5

<10 : 検出せず

対照 : 精製水(黄色ブドウ球菌及びMRSAは生理食塩水)

保存温度 : 室温

* 菌液接種直後の対照の生菌数を測定し、開始時とした。

— : 実施せず

6 試験方法

1) 試験菌株

Escherichia coli NBRC 3972 (大腸菌)

Escherichia coli ATCC 43895 (大腸菌, 血清型 O157:H7, ペロ毒素 I 及び II 型産生株)

Staphylococcus aureus subsp. *aureus* NBRC 12732 (黄色ブドウ球菌)

Staphylococcus aureus IID 1677 (メチシリン耐性黄色ブドウ球菌: MRSA)

2) 菌数測定用培地及び培養条件

SCDLP寒天培地 [日本製薬株式会社], 混積平板培養法, 35 °C ± 1 °C, 2日間

3) 菌液の調製

試験菌株を普通寒天培地 [栄研化学株式会社] で 35 °C ± 1 °C, 18~24時間培養した後, 生理食塩水に浮遊させ, 菌数が $10^7 \sim 10^8$ /ml となるように調製し, 菌液とした。

4) 試験操作

検体 10 ml に菌液を 0.1 ml 接種し, 試験液とした。室温で保存し, 15, 30 及び 45 秒後に試験液を SCDLP 培地 [日本製薬株式会社] で直ちに 10 倍に希釈し, 試験液中の生菌数を菌数測定用培地を用いて測定した。

なお, 対照として, 精製水 (黄色ブドウ球菌及び MRSA は生理食塩水) を用いて同様に試験し, 開始時及び 45 秒後に生菌数を測定した。



写真-1 大腸菌 対照 開始時
(試験液 0.1 ml)

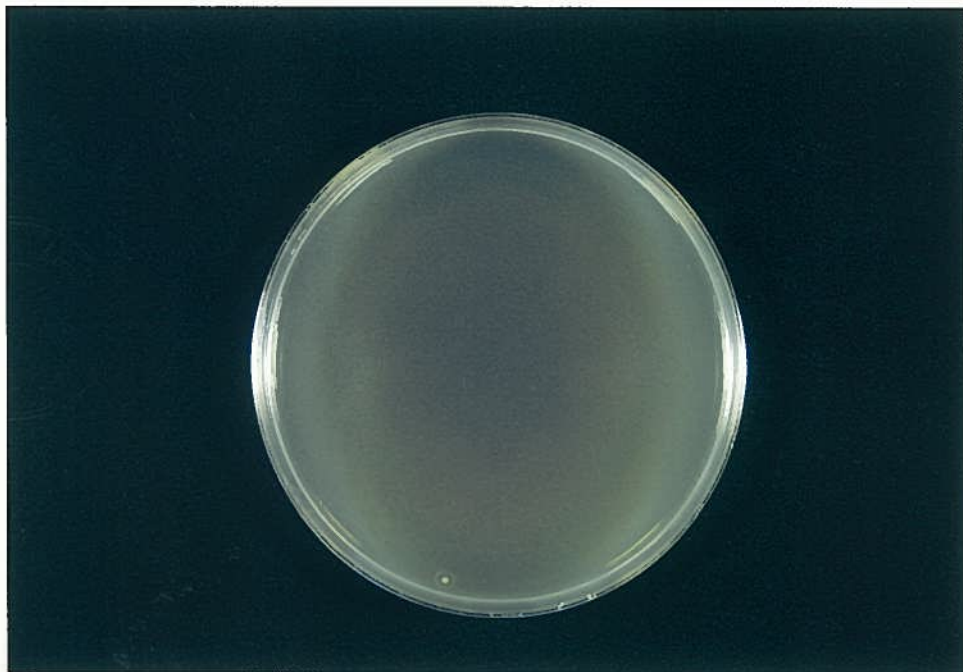


写真-2 大腸菌 検体 15秒後
(試験液 0.1 ml)

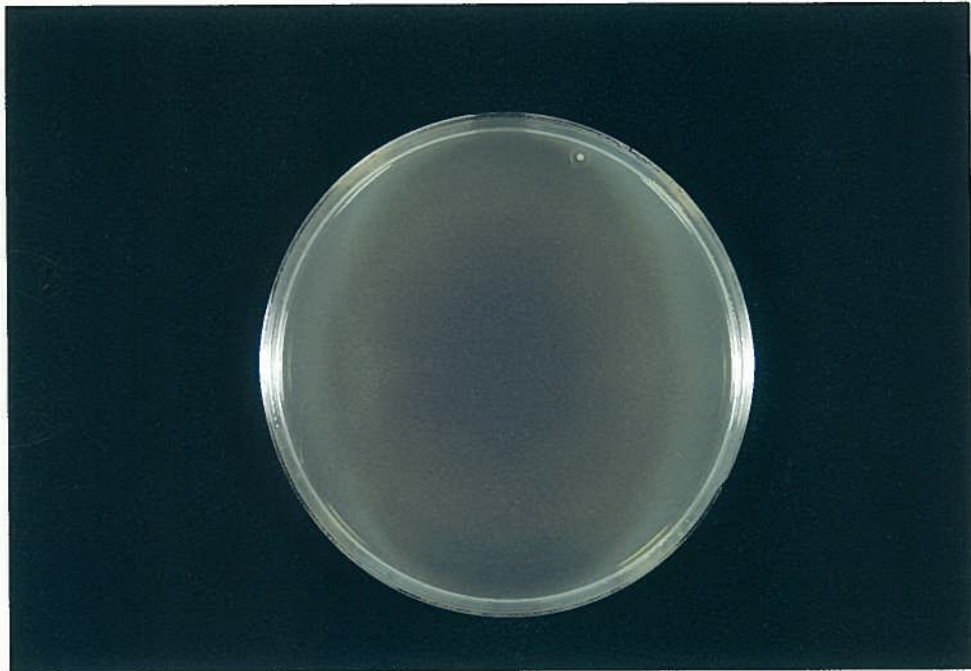


写真-3 大腸菌 検体 30秒後
(試験液 0.1 ml)

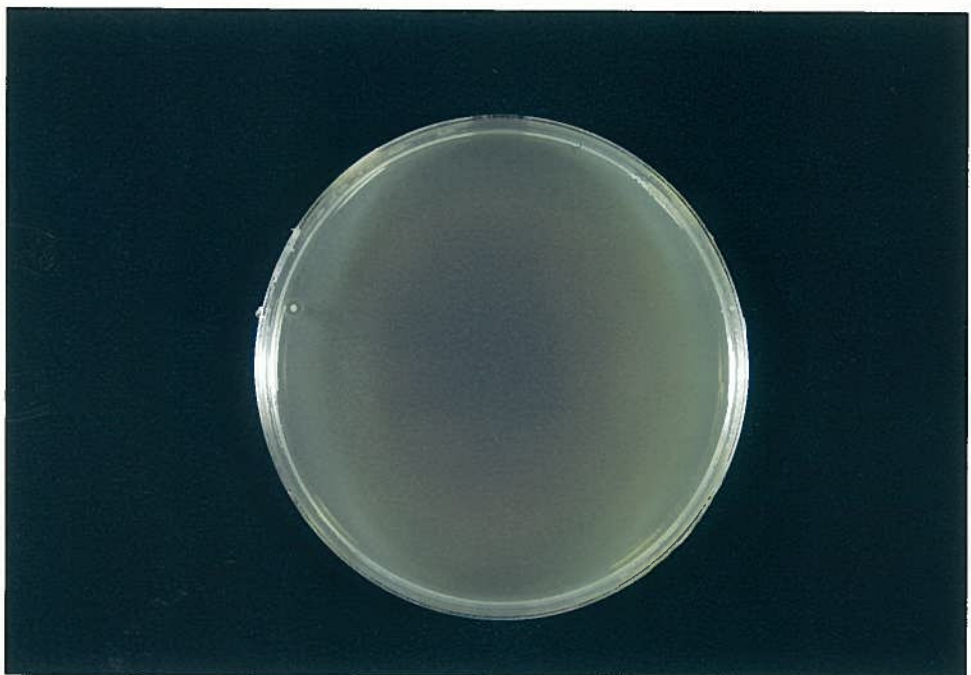


写真-4 大腸菌 検体 45秒後
(試験液 0.1 ml)



写真-5 大腸菌 対照 45秒後
(試験液 0.1 ml)

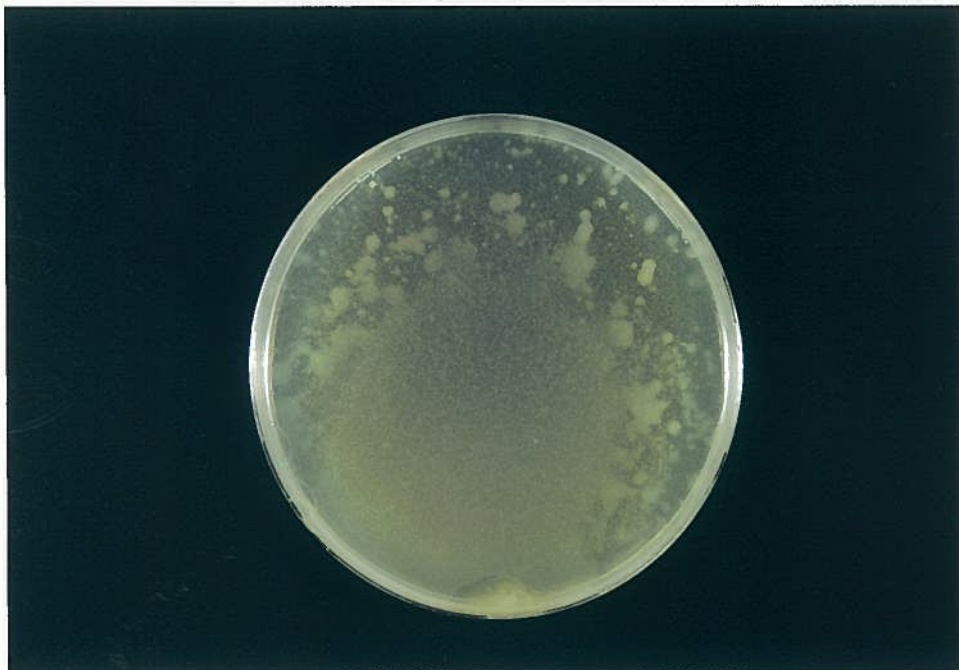


写真-6 大腸菌(O157:H7) 対照 開始時
(試験液 0.1 ml)

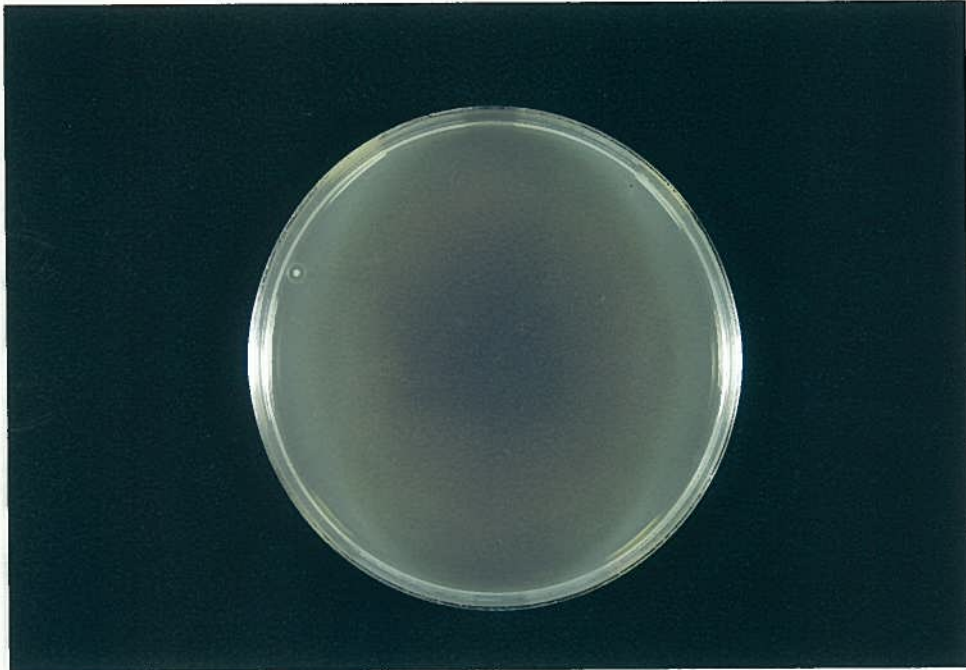


写真-7 大腸菌(O157:H7) 検体 15秒後
(試験液 0.1 ml)

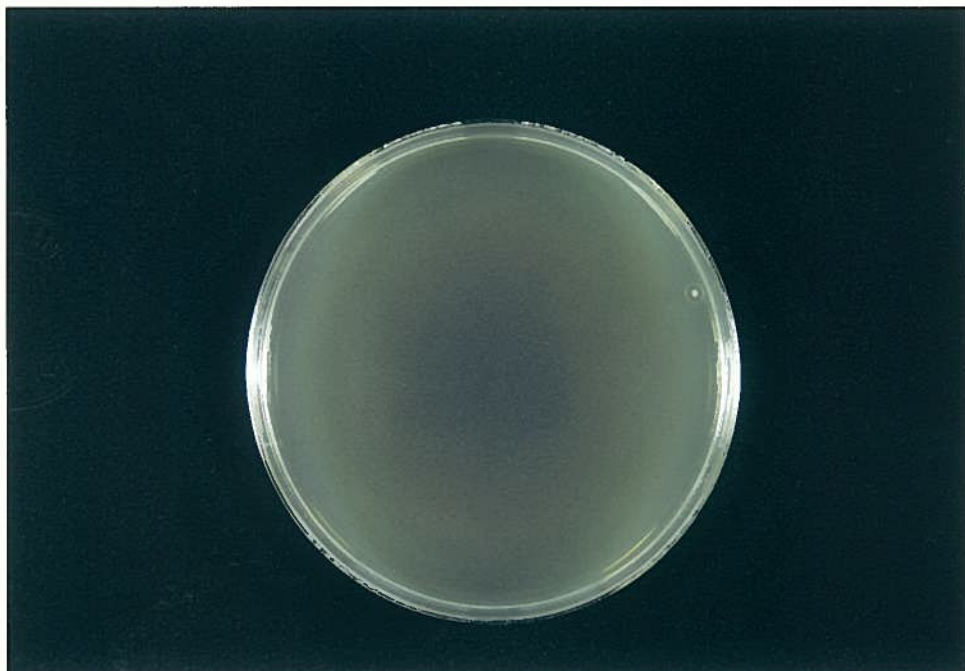


写真-8 大腸菌(O157:H7) 検体 30秒後
(試験液 0.1 ml)

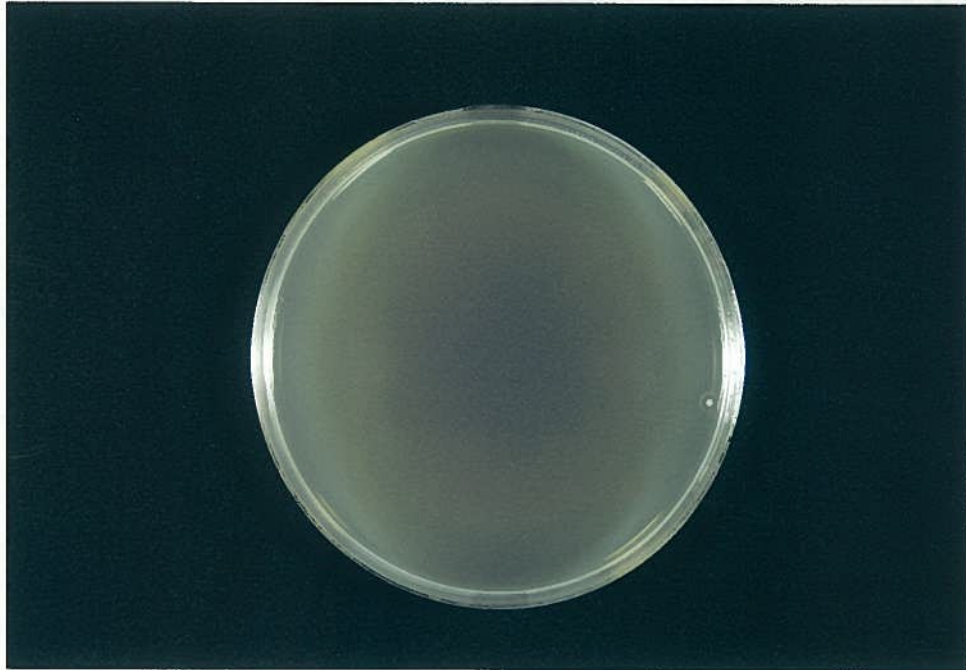


写真-9 大腸菌(O157:H7) 検体 45秒後
(試験液 0.1 ml)

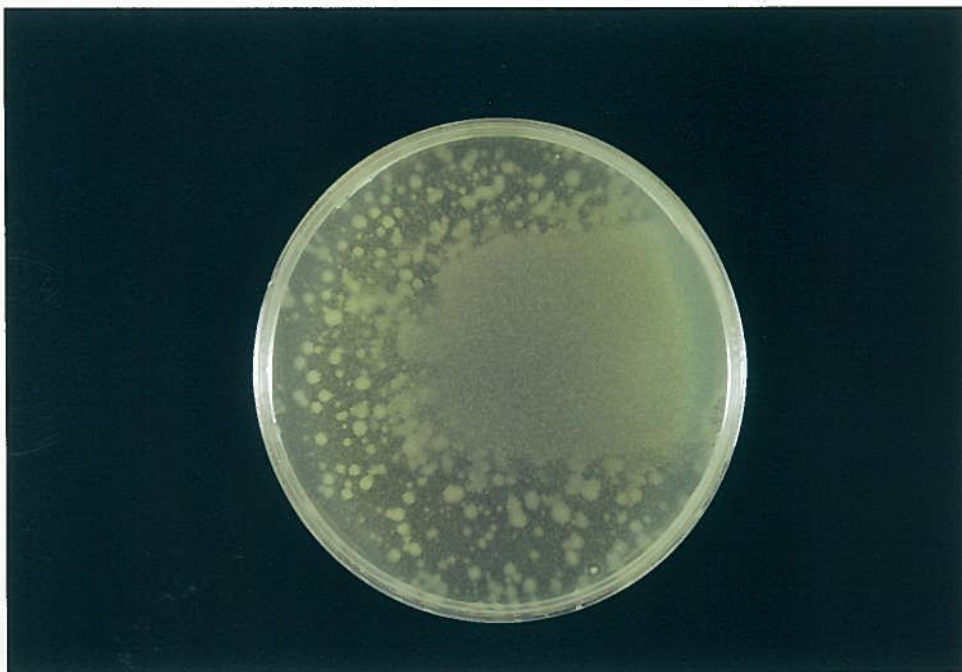


写真-10 大腸菌(O157:H7) 対照 45秒後
(試験液 0.1 ml)

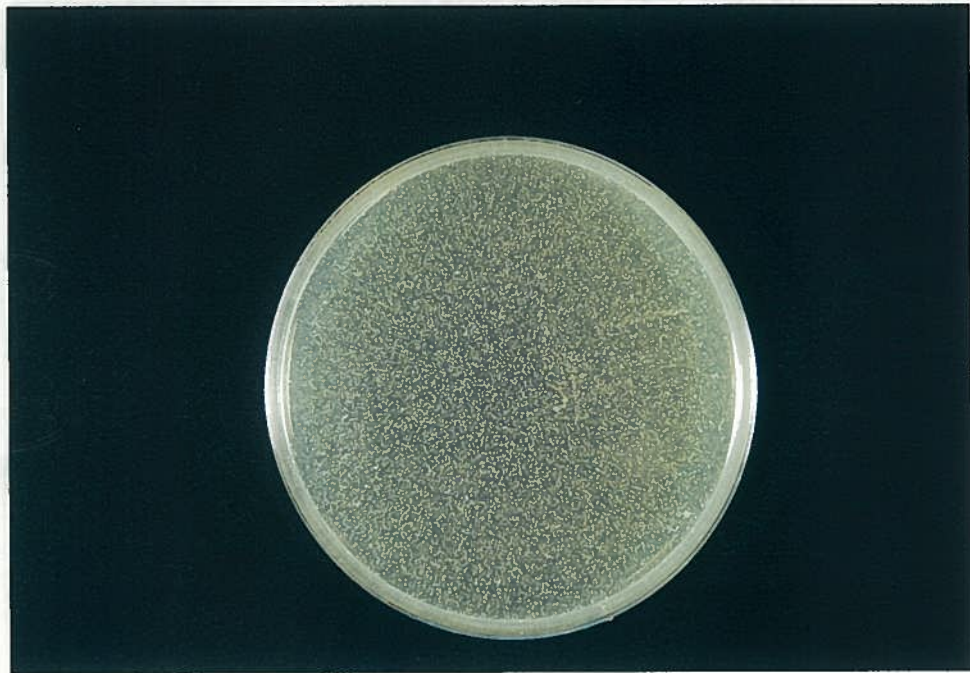


写真-11 黄色ブドウ球菌 対照 開始時
(試験液 0.1 ml)

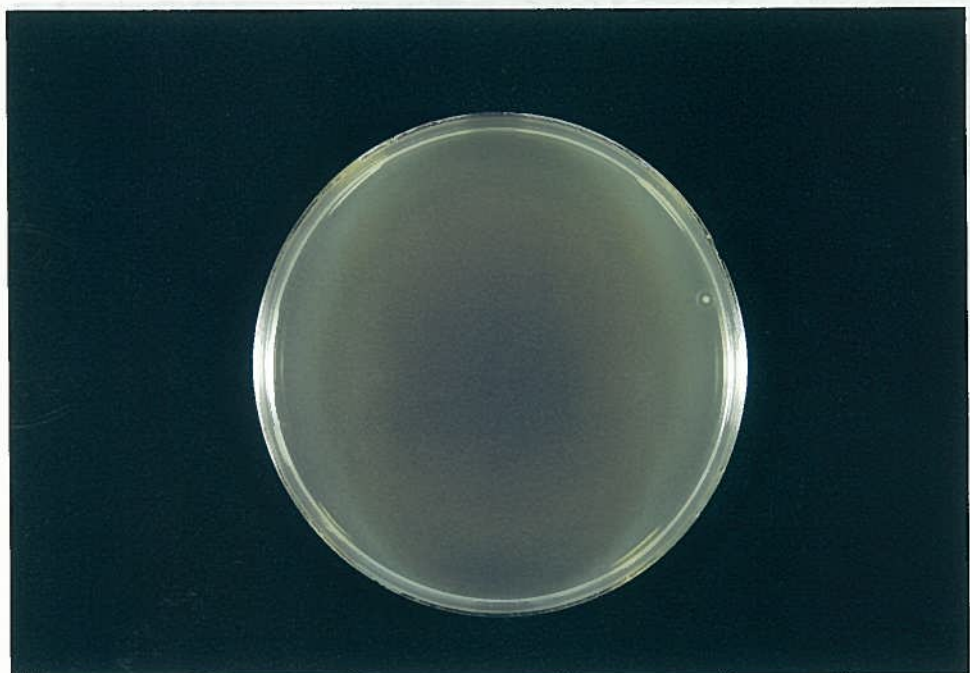


写真-12 黄色ブドウ球菌 検体 15秒後
(試験液 0.1 ml)

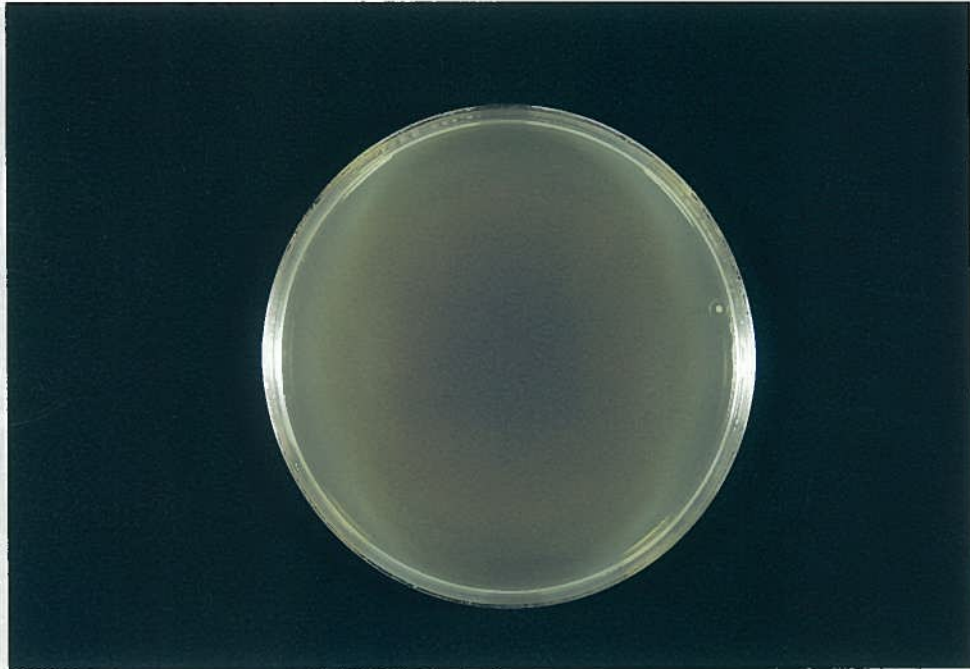


写真-13 黄色ブドウ球菌 検体 30秒後
(試験液 0.1 ml)

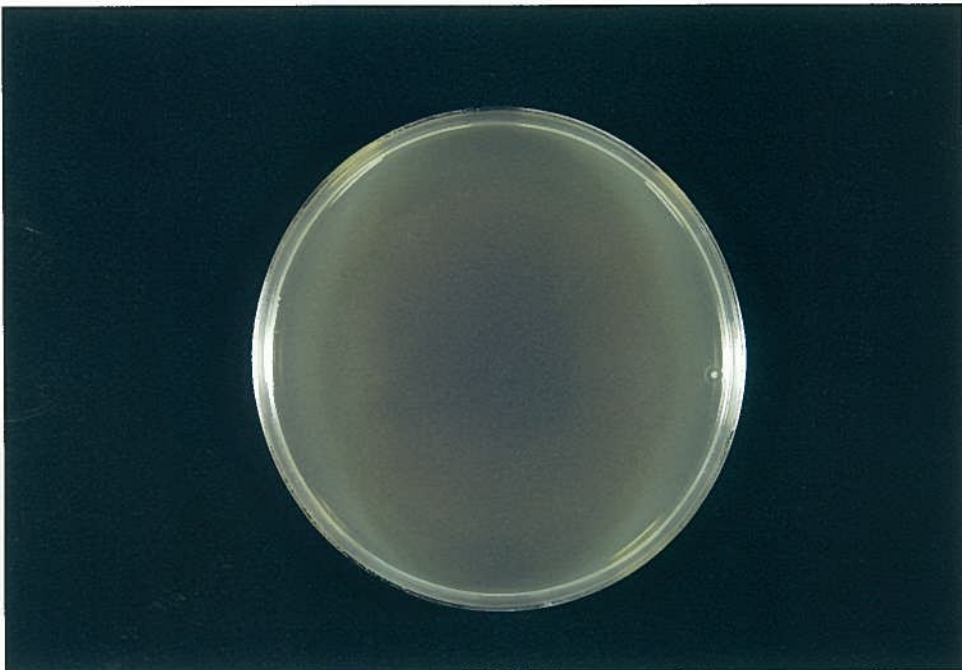


写真-14 黄色ブドウ球菌 検体 45秒後
(試験液 0.1 ml)

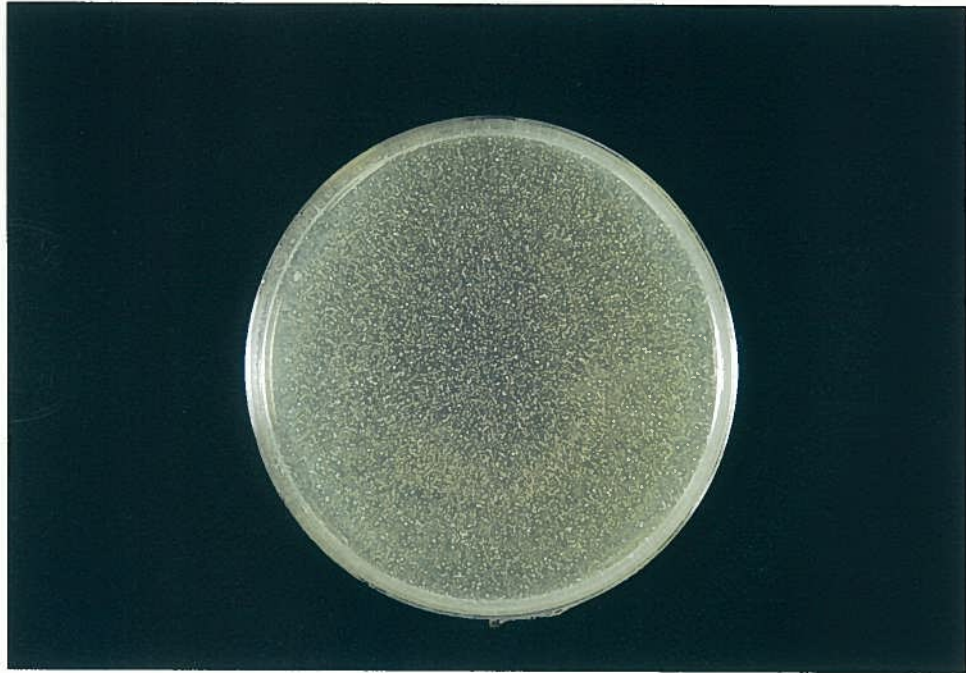


写真-15 黄色ブドウ球菌 対照 45秒後
(試験液 0.1 ml)

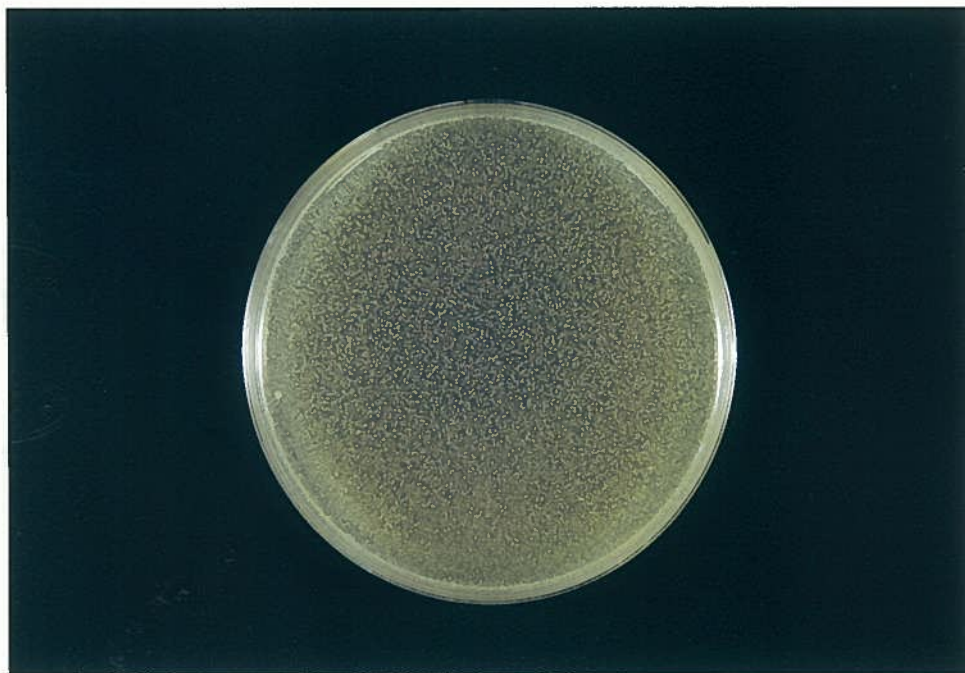


写真-16 MRSA 対照 開始時
(試験液 0.1 ml)

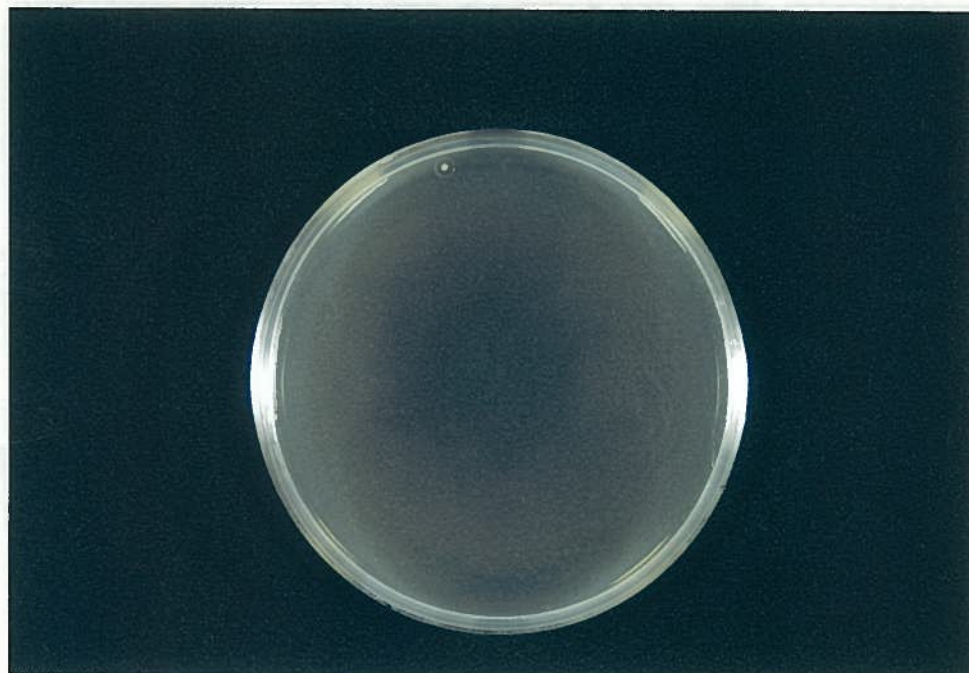


写真-17 MRSA 検体 15秒後
(試験液 0.1 ml)

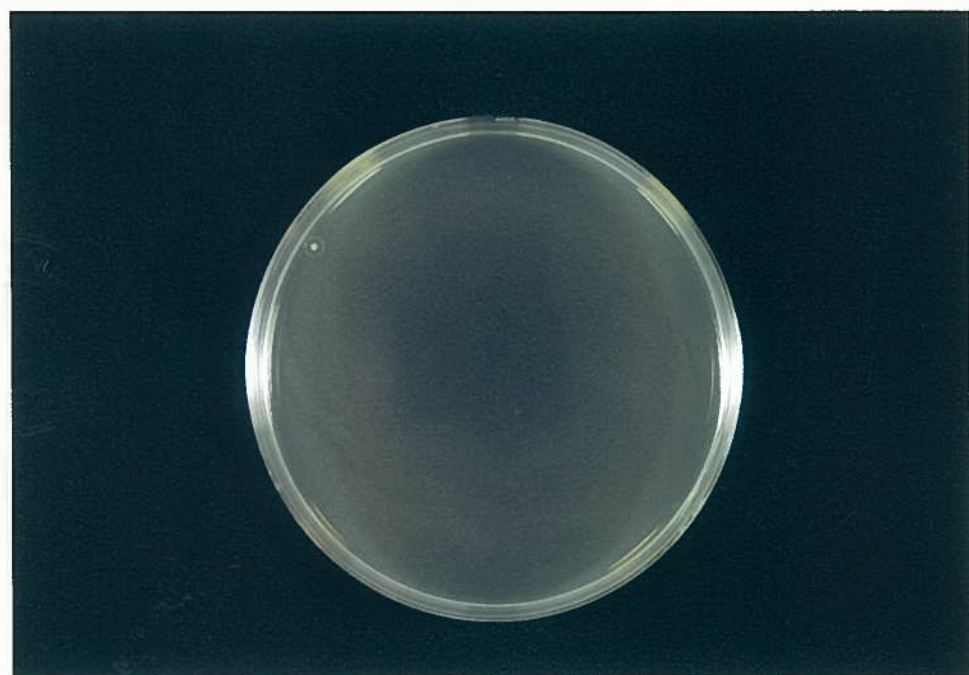


写真-18 MRSA 検体 30秒後
(試験液 0.1 ml)

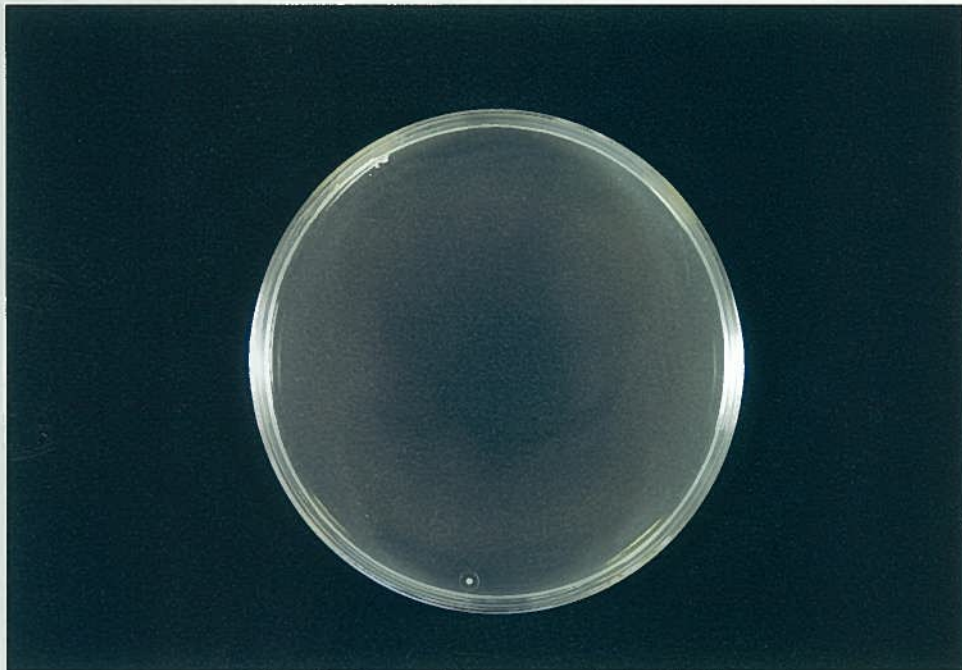


写真-19 MRSA 検体 45秒後
(試験液 0.1 ml)

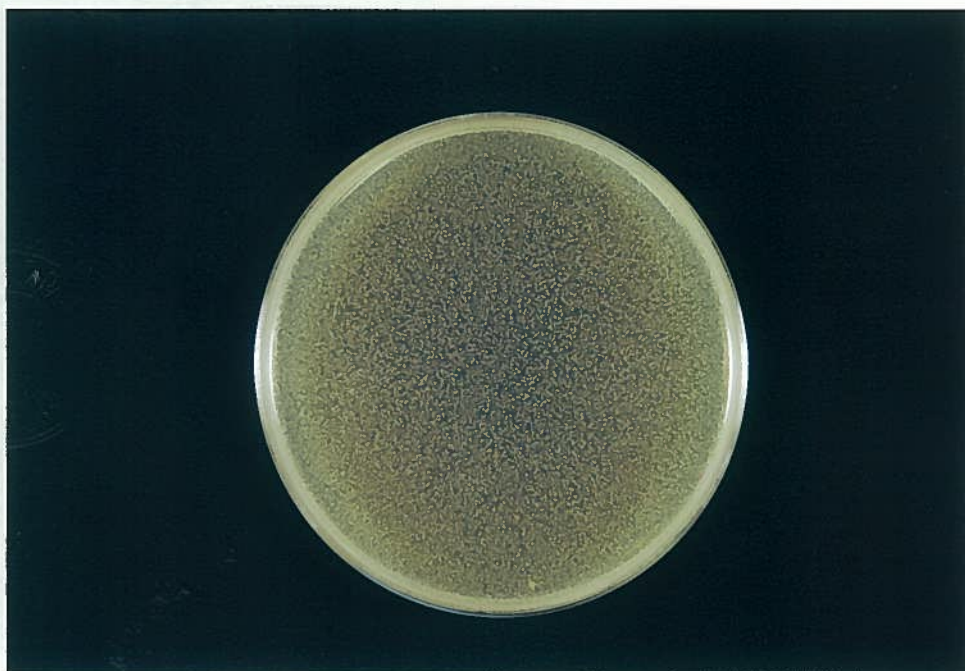


写真-20 MRSA 対照 45秒後
(試験液 0.1 ml)

以 上